

日 本 獣 医 が ん 学 会



Japan Veterinary Cancer Society
日本獣医がん学会

1 学会名：日本獣医がん学会

(Japan Veterinary Cancer Society)

2 事務局所在地：

〒192-0367 東京都八王子市南大沢5-4-1407

TEL 090-7848-2959 (平日10:00~17:00)

E-mail office@jvcs.jp

3 目的：

本会は、本邦における小動物の腫瘍診断・治療の技術レベルの向上を目的に発足した。そして、腫瘍臨床例の集積と分析、最新情報の収集、新しい治療法の臨床治験、獣医師の卒後教育、医学・薬学等の他分野との提携など様々な学会活動を通じて、日本の獣医臨床腫瘍学の発展に寄与することを目的としている。また本学会で腫瘍の診断・治療効果判定基準等を統一して全国的規模の腫瘍症例の集積を行い、日本独自の臨床データを会員全員で作成する実質的なワーキンググループを目指している。

4 組織：

会 長 石田卓夫 (赤坂動物病院)

副 会 長 藤田道郎 杉山大樹

監 事 加藤吉男 本間尚巳

会計監事 浅葉慎介

会計監査 溝呂木啓之

会広報・渉外担当 武信行紀

理 事 21名

評 議 員 77名

正 会 員 2,033名

準 会 員 20名

賛助会員 13社

名誉会員 1名 (山根義久)

5 沿革・活動内容・特色：

1994年11月、飼い主の腫瘍治療ニーズの向上と小動物臨床腫瘍学分野の世界的動向を踏まえて、26名の発起人のもとに本学会の前身である日本獣医がん研究会 (初年度会員数：185名、初代会長：山根義久

副会長：信田卓男・南 毅生) が設立された。そして年2回の研究発表会と講習会並びにニュースレターの発行・外人講師の招聘など地道な研究会活動と獣医がん治療に対する社会的ニーズの向上等により会員数は急激に増加し、2006年度には1,083名に達した。

会員数が1,500名を超えた2009年4月1日、日本獣医がん研究会を発展的に解消し、基本理念・会員・研究会基金等をすべて継承した日本獣医がん学会が発足した。現在では会員数2,067名を数える学会に成長した。また、第二期執行部 (信田卓男第二期会長) によって確立された獣医腫瘍科認定医制度によって、筆記試験及び面接試験にパスしたI種認定医及びII種認定医が、現在臨床現場で活躍している。「名実ともに我が国の獣医腫瘍臨床の先駆者たれ」という初代認定委員長の志を引き継ぎ、地域の臨床家と力を合わせ、より高度ながん治療を動物と飼い主に提供すべく日夜診療に当たっている。また将来に向けて、世界の獣医臨床に照準を合わせた本邦における腫瘍専門医の道を模索している。

会員種別 (2013年2月現在)：

正 会 員 年会費10,000円

特典：学会開催情報、学会抄録の無料配布、参加費割引 (約20%)、日本獣医がん学会獣医腫瘍科認定医受験資格、Joncol (年1冊) 無料配布・無料配布以外の購入は本体価格の20%割引

準 会 員 (大学の研究生、研修獣医師及び院生・学生)

年会費5,000円

特典：正会員と同様

賛助会員 50,000円

特典：学会開催情報、学会抄録の無料配布、展示・広告割引 (約20%)、参加費無料、Joncol (年1冊) 無料配布

入会方法：詳細は学会ホームページ (<http://www.jvcs.jp/index.html>) 参照 (①ホームページ上にある入会申込フォームに必要事項を記入して送信してください。②事務局より入会資料を送付します。③事務局にて入金・口座振替依頼書の返送を確認後、会員証等を送付します)。

6 文責者：信田卓男